

## 地種變更免租年期ニ關スル法律案特別委員會議事速記錄第一號

委員氏名

委員長

伯爵島津 忠曆君 副委員長 仁尾 惟茂君

委員

子爵水野 直君 男爵辻 健介君 男爵楠本 正敏君

山田 春三君

木村賛太郎君 橋 清治郎君

福島文右衛門君

大正七年三月十四日(木曜日)午前十時十七分開會

○委員長(伯爵島津忠曆君) ソレデハ是ヨリ開會ヲ致シマス、ソレデハ一應此原案ニ付テ政府委員ノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(松本重威君) 本案ノ大體ノ説明ヲ申上ゲマス、北海道ニ於キマシテハ、北海道拓殖ノ目的ヲ以チマシテ、從來各種ノ法令ニ依リマシテ、北海道ノ國有地ノ拂下ヲ受ケマシタリ、又ハ無償デ給與ヲ受ケマシタ場合ニ於キマシテ、其土地ニ對シテ各種ノ免租ノ期間ヲ與ヘ得ル次第アリマス、其免租年期中ニ於キマシテ開墾ヲ致シマストカ、又ハ開墾ニ等シイ位ノ勞費ヲ加ヘマシテ地目變換ヲ致シマス場合ニ於テハ、之ニ對シテ其免租年期が明イテカラ尙ホ二十年以内ノ地種免租ノ年期ヲ與ヘヤウト云コトガ、本案ノ趣旨デゴザイマス、但シ此土地ヲ拂下グマス場合ニ於テ、當初ヨリ其事業ヲ指定シテアリマスモノニ於キマシテハ、其事業が一應成功シタ後ニ、其土地ニ對シテ開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘテ地目ニ變換フシタ場合ニ於テハ、之ニ對シテ相當ナル期間、普通ニ於テハ二十年ト附加ヘテ申上ゲマスレバ、御承知ノ通り内地ニ於キマシテハ、地租條例ニ依リマシテ、其土地が例ヘバ畠ニナツテ居リマスルモノニ付キマシテ、之ニ開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘテ之ヲ田ニ變換イタシマシタ場合ニ於テハ、之ニ對シテ相當ナル期間、普通ニ於テハ二十年ト致シテ置キマスガ、斯ノ如キ地價据置年期ヲ與ヘルト云フコトニナツテ居ルノアリマス、然ルニ北海道ノ中ニアリマシテハ國有地ヲ拂下ゲマシテ、之ニ對シテ唯今申上ゲマシタ通り特別ナル免租年期ヲ與ヘテ居ルニ於キマシテハ、マダ其土地ニ地價が附イテ居リマセヌ、從ツテ此場合ニ於テハ地價据置年期ト云フヤウナモノヲ與ヘ置ク譯ニハイカナイ譯ニナツテ居ルノアリマスカラシテ、内地ノ土地トハ餘程權衡ヲ失シテモノヲ新タニ設ケマシテ、地價据置年期ヲ與ヘル代リニ地種ノ免租年期ヲ與ヘルト云フコトニ致シタ次第アリマス、ソレデ地價据置年期デアリマスレバ、内地ニ於キマシテ其地價据置年期ヲ與ヘルト云フ出来ナイ、ソレデ此際特ニ地種變更免租年期ト云フ年期ヲ最初三十年、ソレカラ其土地が年期中ニ開墾ニ成功シテ居ラヌ、或ハ其年期明キニナツテ地味が成熟シナイト云フヤウナ場合ニハ、尙ホ其土地ニ對シテ繼年期ヲ與ヘ

マシテ、二十年之ニ追加スルコトニナツテ居リマス、前後通シテ極端ナ所ヲ申シマスレバ、五十年マデノ地價据置年期ヲ與フルコトが出來ルコトニナツテ居リマスケレドモ、北海道ニ於キマシテハ其土地がマダ地價ヲ持ツテ居ナイト云フ爲ニ、地價据置年期ノ代リニ免租年期ヲ與ヘルノアザイマス、地價据置年期ト申セバ、一定ノ地價ヲ据置イテ、其地價ニ相當スル地價ヲ納メテ居リマスガ、地種變更免租年期デアリマスカラ地價……ヲ納メナイ、其地價据置年期ヨリ比較的短クナツテ居ルノアリマス、ソレデ地價据置年期ヲ内地ニ與ヘマス場合ニハ、十年與フル代リニ地種變更免租年期ニ於キマシテハ、ソレヨリ約十箇年ヲ加ヘテ二十年ト致シマス、又繼年期ヲ與ヘマス場合ニ於テモ、地價据置年期デアリマスカラ最初ニ二十年與フル代リニ、地種變更免租期ニ於キマシテハ之ニ十五年ヲ與フル積リデアリマス、其繼年期マデモ通ジマシテ三十五年ハ下ゲテ置クコト、致ス積リデアリマス、其外ニ本案ニ付テ申上ゲマスコトハ、第二條ニ於キマシテ地種變更免租年期又ハ延長ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ……延長ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ政府ニ願ヒ出ヨ、是ハ單ニ手續ニ過ギマセヌ、ソレカラ此際特ニ申上ゲテ置キタイト思ヒマスコトハ、衆議院ニ於キマシテ本法ニ附則ヲ追加ヲ致シマシタ、是ハ御承知ノ通り本法施行前既ニ地租ヲ課スベキ土地トナリ、未ダ地價ノ設定ナキモノニ本法ヲ適用スル、斯テアリマスモノニ付キマシテハ、此地種變更免租年期ヲ與ヘナイ積リデアリマスガ、併シ特別免租年期アリマシタ、ソレハ政府案ニ於キマシテハ、此地種變更免租年期ヲ與ヘナシタ、是ハ嚴格ニ申シマスレバ、年期明キニナツタナラモウ地種變更免租年期ヲ與ヘナイ積リデアリマスガ、併シ特別免租年期モ、其土地が非常ニ澤山アリマストカ、或ハ交通不便ナル爲ニ、ツイ地價ヲ設定シナイ所ノ土地モ若干アル次第アリマス、是ハ嚴格ニ申シマスレバ特別免租年期が満了イタシマスト云フト、直グニ其土地ノ實況ヲ調査シマシテ地價ヲ附ケベキ筋合デゴザイマスケレドモ、其土地が非常ニ澤山アリマストカ、或ハ交通不便ナル爲ニ、ツイ其實地ヲ調査スルコトが出來ナカッタカ、或ハ稅務署ノ方が人手が少い爲ニ其運ビニ至ラナカッタカ、色ニノ事情デ其免租年期明キニナリマシタ土地ガ澤山アリマスト、ツイ地價ヲ設置スル手續が完了シナイコトモアルノデ、殊ニ北海道ノ土地が近頃免租年期明キニナリマスルモノガ澤山アリマス、尙ホ其土地ニ對シテ地價ヲ附ケマスニ付テハ種々調査ヲ要スルコトガアリマシタ爲ニ、最近昨年アタリニ年期明キニナリマシテモ、マダ地價ヲ設定シナイモノ若干アリマス次第アリマスカラシテ、ソレデ假令年期明キニナリマシテモ、マダ地價モ設定シナイト云フヤウナモノガアツタナラバ、矢張リ是が免租年期中ノモノト同一狀態ニアルノアルカラ、是ハ同等ニ取扱ツテ貰ヒタイト云フ衆議院ノ希望デアリマシテ、ソレデ斯ウ云フ附則ヲ附ケルコトニナリマシタノデゴザイマス、是ハ本法ニ付キマシテノミナラズ、既ニ明治三十四年ノ法律第三十號ダツタ思ヒマス、其法律ハ鉢下年期或ハ地價据置年期ノ延長ヲ許可スル法律デゴザイマスガ、其法律ニモ此處ニ附加ヘヤウトスル附則ト同シヤウノ規定ガアルノアリマス、ソレデ斯ノ如キ先例モアルカラシテ、ドウカ此ノ附則ヲ附ケテ吳レト云フ衆議院ノ希望デアリマシタカラ、政府モ之ニ同意ヲ表シタ次第アリマス、念

ノ爲附加ヘテ申上ゲテ置キマス

○木村誓太郎君 一三箇條御尋ネヲシタインデゴザイマス、先づ第一ニ第一條ニ但書ニアリマスルガ、少シ解釋ガシニクヒデアリマスガ「但シ事業成功ノ定アル土地ニ付テハ事業成功後開墾ヲ爲シ」ト云フコトハ、私ハ分ラナインデゴザイマス、「事業成功後開墾ヲ爲シ」ト云フコトハ、例ヘバ一例ヲ舉ゲテ見マスト、成功期限マニ下附サレタ地面ガ、指定ノ事業、烟ニセヨナラ烟ニスルト云フ指定ガアリマシテモ、全部成功セズシテ、全部成功セズトモ民有トスルコトガ出來ルコトニナツテ居リマス、其ノ全部開墾ガ出來ズシテ下渡シタ中ノ其ノ未開地ヲ開墾シタコトヲ、「事業成功後開墾」ト云フノハ、指スノニアリマセウカ、ソレカラ「開墾ニ等シキ」ト云フノハ、烟ヲ田ニシタカ云フヤウナコトヲ指スノニアリマセウカ、前ノ事業成功後開墾「ト云フノハ、或ハ成功期限ニ至シテ、或ハ拂下ダ若クハ大分ノ地面ヲ全部下渡シニナツテ、其ノ一部分が開墾ガ出來テ居ナイ分ヲ、更ニ其年期中ニ開墾ラシタト云フノヲ指シタモノニアリマセウカ、又其ノ以外ニアリマセウカ、私ノ解釋ガ違ヒマスカ、ソレヲ一ツ御尋ネ致シタインデアリマセウカ、明治八年ノモノデ見マスト、第二條ノ規定ニ依テ地租ヲ課セザル土地トアリマスノハ、ノ一號ニ二號四號ト云フノガアリマスガ、是ハ餘程段々改正ニナツテ來テ、詰リ今日デハ四十一年ノ法律第五十七號ニナツテ來テ居ルモノニアリマス、例ヘバ明治八年ノモノデ見マスト、第一條ノ規定ニ依テ地租ヲ課セザル土地トアリマスノハ、明治八年カラ今日マデ數ヘテ見マスト殆ド四十三年以上ニモナリマス、次ニ第二號デ見マシテモ三十一年、三號デモ一十九年ニナリマス、四號デモ一十八年ニナリマス、是迄ノ規定ニ一一番長イ規定ガ二十箇年ノ免租年期ヲ與ヘラレルコトニナツテ居リマス、明治八年カラ二十年加ヘテモ二十八年、此ノ四十二年後ナル今日デモ斯ノ如キモノガ矢張リ今日マダ免租地ニナツテ居ツテ、地價設定ニ至ツタモノガアルノニアリマセウカ、其疑ガ一ツ、最早ソレ等ハ年數カラ考ヘテモ、地價設定ガ出來テ居ナケレバナラヌ、ソレガ今ノヤウニ此處ニ列記セラレルシテ見ルト、一二、三、四ノ如キモノガ、今日ニ至テモ地價設定ニナラヌ土地ガ澤山アリマセウカ、此點ヲ伺ヒタインガ第二、第三ニ伺ヒタインハ、衆議院ノ速記録ヲ讀シ見マシタノト、又北海道カラチヨット書面が來テ居ルノヲ讀ンデ見マスト、明治三十年法律第二十六號第十八條ニ依テ、二十箇年ノ年期ヲ下附サレタモノダ、明治四十一年ノ法律五十七號ニ依テ、十年ニ短縮セラレテ困ルト云フコトガ、アリマスガ、是ハ私ニ二十年ノ法律二十六號ニ依テ處分セラレテ年期ヲ付サレタ分ガ、明治四十一年ノ法律ニ依テ、溯ダテノラニ十年一旦下附サレタト云フ此ノ許可ガ付イタノヲ取消シテ、十年ニ短縮セラレタト云フコトハアルマイト思フノニアリマスガ、是が例ヘバ明治三十年ノ法律ニ依テモ、又愈々事業成功ノ期限ガ、明治四十一年法律第五十七號以後ノ分ニナツタ云フノニアリマセウカ、明治三十年法律二十六號ニ依テ四十年マデニ處分セラレタモノガ、二十年ノモノヲ十年ニ短縮セラレルト云フコトハ、アルマイヤウニ考ヘテ居リマスガ、此ノ疑問ガ一ツ、此ニツノ御答辯ヲ願ヒタインデゴザイマス、其テ土地ノ拂下ヲ受ケマスルニハ、先づ目的ト云フモノヲ定メテ、烟ニスルトカ、田ニ致スト

カ、云フ目的ノ地目ヲ定メテ拂下ダ受ケマス、サウスルト拂下ヲ受ケテ、事業成功期限ハ十年トナツテ居リマス、其ノ十年目ニ拂下ヲ致シマス、サウシテソレカラ後十年間免租年期ヲ與ヘルト云フ順序ニナツテ居リマス、ソレテ目的ノ地目ニ成功イタシマセヌケレバ拂下ヲ致シマセコトニナリマス、ソレテ地種變更免租年期ノ法律ヲ書キマス際ニ於キマシテノ考デハ、茲ニ原野ナラ原野ガアリマシテ、ソレヲ烟ニ致ス目的ヲ以テ拂下ヲ受ケテ、烟ニ致シタト云フコトデアリマスレバ、何等之ニ對シテ特別ノ免租年期ヲ與ヘル必要ハナレバ宜イテハナイカト云フ考デ、斯ウ云フ規定ヲ致シマシタ、ソレカラ第二ノ點ハ……

○木村誓太郎君 モウ一遍唯今ノ第一ニ付テ、マダ分ラヌ、「事業成功後開墾」ト云フコトガ分ラヌノデ、サウシマスト「事業成功後開墾」ト云フコトハ、例ヘバ牧場、放牧地ニシテ拂下ケ或ハ附與サレタモノハ、今度ハ烟トカ田トカニ開墾トカ云フ意味デアル、此事業成功ト云フコトハ放牧地ヲ田烟ニ開墾ト云フコトニ解釋シテ宜シイノデゴザイマスカ

○政府委員(勝正憲君) 放牧地ニ致スト云フ目的ヲ以チマシテ拂下ヲ受ケマシタ際ニ放牧地ニナシマシテ、其牧場ヲ再ビ田トカ烟トカニ開墾イタシマシタ際、本法ニ申シマスル所ノ開墾ト云フ積リテアリマス、第一ノ御尋ニ付テ申上ゲマスガ、茲ニ列舉シテアリマス各法令ハ餘程古イモノガゴザイマスカラシテ……明治八年ナルトカ、明治十九年トカ云フモノニアリマスカラシテ、今日マデ此規定ニ基イテ拂下ケ若ハ無償附與ヲ受ケマシタ土地ハナイデハナイカト云フ御尋ネアッタヤウニ考ヘマスガ、ソレハ一應御尤モナ御尋ネアルト云フコトヲ確メタノニアリマス、一例ヲ申シマスルト明治八年ノ布達第二號ノ如キ、是ハ家祿奉還資本金ノ受領者ガ北海道ニ於テ營業ニ著手ノ年カラ二十年免租スルト云フコトニナツテ居リマスルノデ、此營業ニ著手ト云フコトハ制限ハナイノニアリマスカラシテ、其結果或ハ明治三十年トカ、或ハ明治二十五年トカ云フヤウナ時ニ著手シタヤウナモノモゴザイマス 結果、今日デモ幾ラカ残シテ居リマス、極ク僅カデゴザイマスガ……僅カニ筆ニアッテ、ニ反六畝残シテ居リマス、僅カデゴザイマスガ斯ウ云フ風ナ具合ニタケ残シテ居リマス、例ヘバ明治十九年ノ閣令十六號ニ付キマシテモ、是ハ可成り澤山デゴザイマスガ、一万四千八百五十三筆バカリ残シテ居リマス、ソレカラ明治二十二年ノ十八號モ今日迄二十四筆残シテ居リマスノデ、一々關係ガゴザイマスガスノテ列舉イタシマシタ次第アリマス、ソレカラ第三ノ御尋ニ付キマシテ、御参考ニ差上ゲテゴザイマスル參考書ノ五頁ニゴザイマスガ、北海道ノ國有未開地處分法、是ハ舊法ノ法令ニアリマス、其第二條ニ「開墾牧畜若ハ植樹等ニ供セムスル土地ハ無償ニテ貸付シ全部成功ノ後ハ無償ニテ付與ス」ト云フ規定ガゴザイマシテ、此無償付與ヲ受ケマシテカラ二十年モ年期ヲ與ヘル規定ニナツテ居リマシタ、然ルニ此參考書ノ九頁ニアリマスル新シテ、其際ニ此一番終リノ頁ニゴザイマス此附則ノ第三項ニ「舊法第三條第一號ニ依リ

貸付シタル土地ニ對シテハ本法ノ特定地ニ關スル規定ヲ適用ス」ト云フコトガゴザイマス、特定地ニ關スル規定ニ依リマスト云フト、十年間ノ特別免租年期ヲ與ヘルト云フコトニナツテ居リマス、ソレデ舊法時代ノ無償ノ貸付ヲ受ケテ事業ヲ始メマシタ者デモ、此新法が出マシタ後ニ於キマシテハ、特定地ニ關スル規定ヲ適用セラレルカラシテ、詰リ無償付與ヲ受ケマシタ後ニ十年間ダケシカ特別免租年期ヲ貰ヘナイト云フコトニナツテ居リマス、其點ダケ一應申上ゲテ置キマス。

○木村誓太郎君 ソレデハ唯今第三條ニ遡リハシナインデアリマスカ、モウ少シ判然シマセヌカラ……一旦二十年ノ年期ヲ付與サレタモノヲ、ソレヲ取戻シテ十年ニ改メルト云フヤウナコトハナカッタノデアリマスカ

○政府委員(勝正憲君) サウ云フコトハ勿論ナカッタノデアリマス

○仁尾惟茂君 御尋ネシマスガ、此法案ニ於キマシテ開墾ト致シ又ハ地目變換ナド、書イテアリマスル所ノ此字義ノ適宜ノ解釋ガ矢張リ地租條例ト同様ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ、是が一つ、續イテ御尋ネシマスガ、ツレカラ第一ノ「開墾ヲナシ」云々ト云ノガアリマス、是ハ既往ノモノニモ及ビ、又將來ノモノニモ及ビ、即チ此法發布以前ニ開墾シアルモノ、又此法發布後ニ於テ開墾スルモノ、即チ既往將來共ニ懸ルコトト解シテ宜シウゴザイマスカ、之ヲ一ツ、モウ一ツ、ソレデ「開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘ」ト斯ウゴザイマスガ、是ハ矢張リ地租條例ノ實例ト同様ノモノト心得テ宜シウゴザイマスカ、又其他ニ北海道ニ於テハ特殊事業ニ實行シタト云フコトモゴザイマス、是モ一ツ實例ヲ御示シラ願ヒタ

イ、又「事業成功ノ定メアル土地ト云フ斯ウ云フコトモゴザイマス、サウシテ漸次御尋ネ致シタイト

一二御舉エラ願ヒマス、先づ是ダケ御尋ネシテ置キマス、サウシテ漸次御尋ネ致シタイト思ヒマス

○政府委員(勝正憲君) 御答イタシマスガ、第一ノ御尋ニ付キマシテハ、開墾デゴザイマストカ、地目變換デゴザイマストカ云フコトハ地租條例ニ準ジテ解釋ヲ取ル積リデゴザイマス、ツレカラ第一ノ御尋ネノ、此開墾又ハ開墾ニ等シキ勞費ヲ要スル所ノ地目變換ヲナシタル云々ト云フコトハ、既往將來トモ適用セラル、カト云フコトノ御尋ネデアリマシタ、是ハ北海道ノ茲ニ第一條ニ列舉シテアリマスル所ノ各種ノ年期デアリマシテ、其年期中ニ事業成功シタモノデゴザイマスレバ、各種ノ免租年期ヲ有ツテ居リマスモノデゴザイマスレバ、既往ニ開墾シタモノデモ、此法律施行後ニ開墾シタモノデモ、何レニモ適用ガアルト云フヤウニ解釋シテ居リマス、ツレカラ第三條ノ「開墾ニ等シキ勞費」ト云フハ、是ハ内地ニ於ケル地租條例ニ於テ取扱テ居ルト同様ノ場合ニ、同様ニ取扱フト云フ積リデアリマス、ツレカラ第四ノ御尋ネノ事業成功ト云フコトハ、是ハ先キニモチヨット申上ゲマシタノデゴザイマスガ、茲ニ先づ山林ガゴザイマスルト致シマスレバ、其山林ヲ拂下ゲマシテ、之ヲ牧場ニスル……牧場ニスルト云フ目的ヲ以テ拂下ヲ受ケマシタ、ソレカラワレガ牧場ニナリマス、其牧場ヲ更ニ本法ニ依リマシテ畑ニ開墾ヲ致シマスルト事業成功ト云フコトニナリマス、其牧場ヲ更ニ本法ニ依リマシテ畑ニ開墾ヲ致シマスルト云フヤウナ場合ニ於キマシテ始メテ本法ノ適用ガアル、斯ウ云フノゴザイマス

○仁尾惟茂君 此第一條ニ「開墾ヲ爲シ」トゴザイマス、是ハ最初是等ノ各規定各法律ニ依リマシテ最初拂下ヲ受ケマシタキニ、各拂下ヲ受クル、又之ヲ許可シタル所ノ目

的ガ、ソレハ例ヘバ耕地ニ爲ストカ、又之ヲモウ一ツ詳シク言ヘバ畑ニスルトカ、田ニスルトカ云フ即チ目的ヲ以テ之ヲ下渡シテ、即チ其目的ハ即チ開墾ニアル、開墾即チ耕地ニナツテ居リマス、ソレデ舊法時代ノ無償ノ貸付ヲ受ケテ事業ヲ始メマシタ者デモ、此新法が出マシタ後ニ於キマシテハ、特定地ニ關スル規定ヲ適用セラレルカラシテ、詰リ無償付與ヲ受ケマシタ後ニ十年間ダケシカ特別免租年期ヲ貰ヘナイト云フコトニナツテ居リマス、其點ダケ一應申上ゲテ置キマス

トカ云フ即チ目的ヲ以テ之ヲ下渡シテ、即チ其目的ハ即チ開墾ニアル、開墾即チ耕地ニナツテ居リマス、ソレデ舊法時代ノ無償ノ貸付ヲ受ケテ事業ヲ始メマシタ者デモ、此新法が出マシタ後ニ於キマシテハ、特定地ニ關スル規定ヲ適用セラレルカラシテ、詰リ無償付與ヲ受ケマシタ後ニ十年間ダケシカ特別免租年期ヲ貰ヘナイト云フコトニナツテ居リマス、其點ダケ一應申上ゲテ置キマス

○政府委員(勝正憲君) 御答ヘ申上ゲマスガ、唯今ノ御尋ハ北海道ニ於キマシテ土宅地等ニ開墾スルノデアル、此最初ノ目的タル開墾ニ對シテ即チ此二十年間若クハ三十年間ノ免租年期ヲ與ヘル、即チ宅地畑ノ開墾ニ對シテ勞費ニ對シテ是ダケノモノヲヤツテアルニ違ヒナイ、若シ之ヲ其畑ナルモノヲ田ニスルト云ヘバ、更ニ勞力ヲ加ヘルコトニナリマスガ、最初願出テ、最初下付シタル目的ニ依ツテ開イタ所ノ畑等ニ對シテハ既ニ二十年ナリ、三十年ナリノ免租ヲヤツテアルカラ、再ビ之ヲヤル必要ハナイト思ヒマスガ、是ハ如何デゴザイマセウカ、ソレカラモウ一ツ御問シマスガ、初ヨリ開墾即チ耕作地ノ目的デ開墾シテアリマスルモノデアリマスレバ、今日カラ之ヲ見レバ何モ是ハ地目變換トカ云フモノデモ何デモナイ、即チ最初ノ目的ニ依ツテ畑ニシテアルモノハ其儘今日畑ニナツテ居ツテ、決シテ地目變換デハナイト思フ、是ハ如何デゴザイマスカ、此二箇條ヲ……

○政府委員(勝正憲君) 御答ヘ申上ゲマスガ、唯今ノ御尋ハ北海道ニ於キマシテ土地ヲ拂下ヲ受ケル際ニ、或ハ畑ニ致シマスルトカ、或ハ宅地ニ致シマスル目的ヲ以テ拂下ヲ受ケテ、其目的通リニ畑ナリ宅地ナリニナツタ場合ニ於キマシテハ、之ニ對シマシテハソレく特別ノ法律ニ依リマシテ……一條ニ列舉シテアリマスル所ノ法律ニ依リマシテ、十年トカ二十年トカ三十年トカ云フ免租年期ヲ與ヘテアリマスカラ、其場合ニ於キマシテハ、更ニ別段ノ法律ヲ以テ其上ニ特別ノ免租年期ヲ與ヘル必要ハゴザイマセヌノデ……

○仁尾惟茂君 チヨット……私ノ問ハ既ニ免租年期ヲ殊更此各法律ニ依ツテ與ヘテ居ル所ノ免租年期ノ外ニ與ヘテナイモノヲ申スノデ、即チ最初許可ヲ受ケテ、免租年期ヲ受ケテ今日マデ其儘ニナツテ居ルモノヲ御尋ネシタノデ……チヨット、ソレデハモウ一ツ……私ノ御尋ヲ致シタノハ最初願出テ、即チ之ヲ下付シタル目的ハ即チ耕地……畑ナラバ畑ノ目的デ之ヲ下付ヲ受ケテ居ルノダカラ、ツレニ對シテハ二十年ナラ二十年ノ年期、三十年ナラ三十年ト云フ年期が附テ居リマス、即チ其畑ト爲シ耕地ト爲スモノニ對シテノ勞費ニ對シテ、二十年ノ免租年期ヲ與ヘテ居ル、シテ見レバ其物が其儘ニナツテ、今日二十年ヲ經テ更ニ之ニ地租ヲ附サウト云フ場合ニ於テハ、何ニモ是ハ別ニ勞費ヲ加ヘタ譯デハナイ、即チ是マデ與ヘテアル二十年ノ免租ト云フモノハ其爲ニ與ヘテアル所ノ法規ニ依ツテ免租年期ヲ貰シテ、其期明ケニナツタ今日地價ヲ附サウト云ル、斯ウ云フコトニナル

○政府委員(勝正憲君) 御答ヘ申上ゲマスルガ、或ハ尙ホ私ノ誤解ノ結果御答が間違ツテ居リマスルナラバ、後ホド又訂正イタシマスルガ、畑ナラバ畑ニ致シマスル目的ヲ以テ拂下ヲ受ケマシテ、ツレガ畑ニナリマシタ、サウシテ免租年期ヲ、此際一條ノ各號ニ列ベテアル所ノ法規ニ依ツテ免租年期ヲ貰シテ、其期明ケニナツタ今日地價ヲ附サウト云ル、斯ウ云フコトニナル

(仁尾惟茂君「ナリノデス」ト述フ)

○政府委員(勝正憲君) 御答ヘ申上ゲマスルガ、或ハ尙ホ私ノ誤解ノ結果御答が間違ツテ居リマスルナラバ、後ホド又訂正イタシマスルガ、畑ナラバ畑ニ致シマスル目的ヲ以テ拂下ヲ受ケマシテ、ツレガ畑ニナリマシタ、サウシテ免租年期ヲ、此際一條ノ各號ニ列ベテアル所ノ法規ニ依ツテ免租年期ヲ貰シテ、其期明ケニナツタ今日地價ヲ附サウト云ル、斯ウ云フコトニナル

サウデス、ソレデ本法ノ適用ハ特別ノ法律ニ依リマシテ、拂下ヲ受ケマシテ、畑ナラバ畑ニスルト云フ目的ヲ以テ拂下ヲ受ケ、又畑ニナツテ免租年期ヲ貰シテ居ル土地デゴザイマシテ、其土地ガ畑デハマダ十分ノ利用が出來ナイカラ、之ヲ水田ニシテ一層收利ヲ圖ルト云フ目的ヲ以チマシテ、其畑ニ或ハ灌漑溝ヲ設ケマストカ、非常ナ工事ヲ施シマシテ、今度

- 再ビ水田ニスルニ付テ、殆ド開墾ニ等シキ勞費ヲ要スル地目變換ヲ致シマシタ場合ニ於キマシテハ、相當免租年期ヲ與ヘル規定ガ地租條例ニ立ツテ居リマスケレドモ、北海道ニアリマシテハ此地租條例ノ適用が出來マセヌ結果トシテ、何等免租年期トカ据置年期トカ云フモノヲ與ヘルコトが出來マセヌ、ソレデ其場合ニ於キマシテハ、是等ノモノハ此法律ニ依リマシテ免租年期ヲ與ヘタラ宜カラウト云フ積リデゴザイマス
- 仁尾惟茂君 「開墾ヲ爲シト云フノハ事實ドウ云フニ當リマス、開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘテ」ト云フコトハ分リマシタガ、「土地ニ付開墾ヲ爲シ」ト云フハ事實デ言フトドウ云フノニ當リマス
- 政府委員(勝正憲君) 「開墾ヲ爲シ」ト云フノハ、地租條例ノ二條ニゴザイマス第二類地ヲ第一類地ト爲ス、即チ原野ヲ畠ニ致ストカ或ハ牧場ヲ田ニ致ストカ、云フヤウナノが開墾ト云フコトニ見テ居リマス
- 仁尾惟茂君 ソレデハ茲ニ「左ニ掲タル土地ニ付開墾ヲ爲シ」ト云フノハ不用ナ字ニナリマスナ
- 政府委員(勝正憲君) 説明ガドウモ不十分デゴザイマスカラ、御了解ニナラナイヤウデゴザイマスガ、此北海道ノ土地ニ付キマシテハ、事業成功ノ定メノ有ル土地ト無イ土地トアル、例ヘバ此明治八年開拓使布達ノ三號ノ如キモノ、拂下ニ付キマシテハ、事業成功ノ定メハ無イノデゴザイマスカラ、其土地ヲ拂下ヲ受ケマシテ、今度ハ開墾ヲ致シマスルトキニハ、此法律ハ其儘ニ適用ガアリマス、ケレドモ各種ノ法律ノ中ニ事業成功ノ定メアルモノガ澤山アリマス、北海道ノ拂下土地ニ關シテ主ナルモノハ未開地處分法、是ハ事業成功ノ定メハアリマセヌガ、一度ヒ牧場トナツタモノヲ更ニ開墾シテ、田地トカ畠地トカ又ヘ地目變換ヲシタ場合等ハ免租ヲ與ヘル必要ガ無イ、是ハ丁度唯今御尋ノ場合ニ相當イタシマス、詰リ牧場トスル目的ヲ以テ拂下ゲラ受ケテ、之ヲ牧場ニシタダケデハ免租ノ必要ハアリマセヌガ、一度ヒ牧場トナツタモノヲ更ニ開墾シテ、田地トカ畠地トカ或ハ宅地トカニ致シタ場合ニ於テハ、是ハ特殊ノ費用ヲ拂下テ居ルカラ、此法律ニ依リテ特別免租ヲ與ヘタラ宜カラウ、斯ウ云フ解釋ニナルヤウニ思ヒマス
- 仁尾惟茂君 サウスルト、事業ノ定メ無キモノト云フコトが此法律ノ中ニアッテ事業ノ定メが無イガ、此年期開ケノ際ニ當ツテソレガ果シテ耕地等ノ開墾ニナツタ場合ニハ、是ハドウナリマスカ、ソレヲ一ツ開墾ト看做シテ處分シマスカ、固ヨリ是ハ事業ノ定メが無イケレドモ、畠ナラ畠ニナツタ所カラ是ハ二十年モ免租ヲヤツテ居カ
- 木村誓太郎君 此問題ハ今御尋ネニナルヤウナ件モアリマスノデ、暫ク懇談會ニ致シ(速記中止)
- 委員長(伯爵島津忠曆君) 速記ヲ…
- 政府委員(勝正憲君) チヨット速記ヲ止メテ一二三問答ラシタイト思ヒマス
- 委員長(伯爵島津忠曆君) 速記ヲ止メテ…

- 再ビ水田ニスルニ付テ、殆ド開墾ニ等シキ勞費ヲ要スル地目變換ヲ致シマシタ場合ニ於キマシテハ、此開墾ヲ致シタモノト、又開墾ニ等シキ勞力ヲ加ヘタモノトガ同様ノ年期ニナツテ居リマスルガ、ソレデ開墾ト稱ヘマスルノハ、最初ヨリ畠ナラ畠ニシタト云フ勞力ハ一度ナルガ、開墾ニ等シキ勞力ヲ加ヘタト云フモノハ、先刻ノ御答デアリマスレバ、矢張り内地ノ地租條例ニ依テ取扱フモノモ同ジモノアルト云フ、是ハ再ビ二重ノ労力ヲ加ヘタモノトガ、年期が同ジヤウニナツテ居ツデハ、是ハ不權衡デハナイカト考ヘマスガ、此點ヲモウ一ツ伺ヒマス
- 政府委員(勝正憲君) 此法律デハ…此法律バカリデハナイ、地租條例ニ於テモ同ジテアリマスガ、既ニ此所ニ或ル土地ガアリマシテ、ソレガ或ハ畠デモ宜シウゴザイマスルシ、或ハ原野デモ宜シウゴザイマスルガ、ソレヲ他ノモノニ變更スル際ニ於キマシテ、原野ヲトキニハ、此法律ハ其儘ニ適用ガアリマス、畠ヲ田ニ致シマスレバ是ハ地目變換ニナリマスルノデ、普通ゴザイマスレバ地目變換ニ對シマシテハ何等ノ年期ノ恩典ヲ與ヘテ居ラナイノガ例デゴザイマスルケレドモ、同ジク地目變換デアリマシテモ、開墾ニ等シヤウナ勞費ヲ要スル所ノ地目變換ニ於キマシテハ、相當ナ免租年期トカ云フヤウナ恩典ヲ與ヘルト云フヤウナ風ニ地租條例ノ組織ガ出來テ居リマス、ソレデ現ニ畠デアルモノガ田ニナツテ、其爲ニ開墾ニ等シキ勞費ヲ要シタヤウナ場合ニハ、相當ノ年期ヲ與ヘルカラ、相當ノ又年期ヲ與ヘル、サウシテ其年期ノ長短ニ付キマシテハ原野ヲ畠ニスル場合ニ於キマシテモ、又畠ヲ田ニ致シマスル場合ニ於テモ、是ハ先づ略同様ナ労力ヲ要スルモノト見ナケレバナラヌノゴザイマスルカラシテ、同ヨリ年期ヲ與ヘテ宜シカラウト思ヒマス、尙ホ一度ノ仕事ヲヤル所ト一度ノ仕事テ濟ム場合トアルノデアルカラシテ、同ヨリ年期デハ行ケナイト云フヤウナ御話デゴザイマシタガ、サウ云フコトハ此法律ノ上ニ於テハ起りマセヌノデス、既ニ原野ヲ畠ニ致シマスル場合ニ於キマシテハ、畠ニ致シマスル爲ニ相當ノス迄ノ労費ニ付テハ相當ナ補償が付テ居リマスルノデゴザイマスルカラ、其畠ヲ今度田ニスル場合ニ對シテ此法律ニ依ル所ノ年期ヲ與ヘヤウ、斯ウ云フコトニナツテ居リマスルカラ、別段ニ不公平ハナイヤウニ思ヒマス
- 仁尾惟茂君 ソコガ私ノ問ハント欲スル所デアリマシテ、ソレデ内地ノ方ノ分テアリマスレバ、一度畠ニナツテ、即チソレニ對シテ相當ノ労力ヲ見テ年期が附シテアル、ソレヲ再び労力ヲ盡シテ開墾ニ等シキコトヲシテ居ル、即チ新田ト爲ス、斯ウ云フコトニナリマスレバ、即チソレハソレダケノモノニ對シテヤルノデアリマスカラ、是ハ一度ヤリマセウケレドモ、矢張リ其年期ト云フモノハ新シク初メテヤルモ同ジコトニナツテ仕舞フ、北海道ノ土地ハドウテアルカト云フト、茲ニ一つノ水田ガアル、其水田ト云フモノハ沿革ヲ調ベテ見レバ、當初ノ願デハ畠デ願出ル、サウシテ茲三十年間ト云フモノハ畠デ作ツテ來タノデアル、然ルヲ置キタイ、斯ウ云フコトニナツテ居リマスカラ、此開墾ニ等シキ労力ヲ加ヘタ此モノハ

シタモノニ對シテ年期ヲ與ヘル……免租ノ期間ヲ與ヘル、ソレデ最初目的通り畑デズット二十年間通ツテ來タモノト、一旦畑トナシ再ビ水田ニシテ勞力ヲ加ヘタモノハ、是ハ餘ホド私ハ年期ノ上ニ於テ考へナクチヤナラヌコト、思ヒマス、其コトヲ御尋ネシタノアリマス○政府委員（勝正憲君）唯今ノ場合ハ此事業成功ノ定メアル土地ニ付テノ御引例ニアリマスカラ申上ゲマスガ、初メ茲ニ原野ト云フモノヲ拂下ヲ受ケマシテ、畑ニスルト云フ目的ヲ以テ此原野ヲ開墾シテ參リマシテ原野ニナリマス、ナリマシテ……

○仁尾惟茂君 原野デハナイ……

○政府委員（勝正憲君）原野デハナイ、畑ニナリマシテ、其畑ニスル目的ノ勞力ニ對シマシテハ、北海道ノ特別免租年期ト云フモノデ相當ナ補償ガ付テ居リマスル、今度ハソレヲ更ニ水田ニスルト云フ爲ニ要シタ所ノ勞力ニ對スル方法ガゴザイマセヌカラ、此法律ニ依テ補償ヲ與ヘヤウ、然ルニ原野ヲ畑ニスル目的ヲ以テ拂下ヲ受ケマシテ畑ニナリマシテ、畑ノ儘ズト續イテ行タモノニ於キマシテハ、此法律ニ依テ何等年期ヲ與ヘテ居ラヌノデゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ、此兩方ノ間ニ何等不權衡ガ起ラナイモノト思ヒマス○仁尾惟茂君 明瞭イタシマセヌガ、宜シウゴザイマス、ソレカラ此第一條ノ政府ニ申請ヲ致シマスル場合デアリマスルガ、是ハ地種變更ノ著手ノ時ヲ指スノデアリマセウカ、又ハ課稅ニ至ッタ時ヲ指スノデアルカ、又此申請ト云フモノハ期限ガナクシテ、イツマデモ宜シイナリマスカ、此ニツラ御尋ネシテ置キマス

○政府委員（勝正憲君）此地種變更ノ免租年期ノ申請ヲ致サセマスルノハ、事業成功後ニ申請ヲ致セル積リテゴザイマス、但シ便宜ト致シマシテ事業ニ著手スル時ニ一應申告ヲサシテ置クヤウニ致シテ置キマスレバ便利デゴザイマスカラシテ、サウニ云フコトハ施行細則等ノ規定ヲ致シマセウト思ヒマスルガ、申請ト云フモノハ全部成功ノ後ニ致サセタイ積リデゴザイマス、尙ホ其期限等ニ付テハ地租條例ノ免租年期ノ申請期限等ヲ參酌イタシマシテ、相當ナル期限ヲ定メルコトニ施行規則等ノ規定イタシタトイ思ジテ居リマス○仁尾惟茂君 モウ一ツ伺ヒマスガ、ソレデ開墾ノコトハ尙ホ御研究ノ上ニ御答ヲ願フコトニ申上ゲテ置キマシタガ、此勞費ヲ加ヘル……「開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘテ」云々ト云フコトニ付キマシテ御尋ヲ致シテ置キマスガ、斯ウ云フ私ハ考ヲ有チマスデスガ、先刻ノ御答ニ、既往ニモ及ブ、將來ニモ及ブシテ見マレバ、假リニ開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘタモノガ茲ニアル、サウシテソレハ既ニ最早十九箇年、若クハ二十箇年ヲ經テ居ル、サウ云フモノニアリマシテハ、既ニ最初カラ免租年期ヲ受ケマシタモノガ、茲ニ十九年、二十年アール、サウシテ今後ニ於テ二十年ノ尙ホ免租ヲ得ルトシマスルト、通計殆ド四十年間ノ免租年期ヲ受ケルコトニナリマス、ソレカラ又若シ是が十五年前ニ此事業ニ著手シテ居ルトスレバ、是ハ通計シテ二十五年ニナル、又十年前ニ此コトヲ致シテ居ルトスレバ通計シテ三十年ニナル、ソレカラ五年前ノモノデアレバ二十五年、一年前ノモノデアレバ二十二年ニナル、斯ウナツテ來マス、ソレデ通計シテ上ニ、同ジャウナモノデ四十年ノ恩典ヲ受ケルモノト、初メテ事業ニ著手シタ、即チ此開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘタモノガ、即チ一ツハ四十年ノ恩典ヲ受ケ、一ツハ二十一年ノ恩典ヲ受ケル、モウ一ツのヲ云フテ見レバ、十九年若シクハ二十年ヲ經タモノハ、タツタ一年ホカ此恩典ヲ受ケナイ、既往ノモノニ對シテハ……一番多イモノハ殆ド十九年、二十年ノ恩典ヲ受ケル、斯ウ云フ風ニナッテ、甚ダ不權衡ナ

モノニナリハセヌカ、均シク開墾ニ等シキ勞力ヲ加ヘタ同ジモノデアリナカラ、一ツハ四十年ノ免租ヲ受ケ、一ツハ二十年、殆ド半分ニナツテ仕舞フ、斯ウ云フ結果ニ陥リハシナイカ、是ハ私ノ考が惡イノデスカ、ドウモサウ云フ風ニ思フ○政府委員（勝正憲君）チヨット御尋ネハ分リマセヌデゴザイマスガ、北海道ノ特別免租年期が假ニ二十年ト御引例ニナリマシタ、其二十年ト云フ年期ニ開墾イタシマシテ……

○仁尾惟茂君 二十年ノ場合ハナニ、ナリマスカラ、例ヘバ五年經テ、之ニ開墾ニ等シ

キ勞費ヲ加ヘタモノガアリマスル、ソコデズット十五年間經テ今日ニ來ツテ、今日之ニ對シマストカ云フノハ、北海道ノ特別免租年期中ノ年限デアリマスカラ、開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘタル土地ニ付キマシテモ、ヤラナイ土地ニ付キマシテモ、當然其年期が續イテ居リマス、開墾シマシテ土地ノ變換ヲヤル土地ニシマシテモ、北海道特別免租年期ノ規定ニ依ツテ、其後ノ免租ノ恩典ヲ與ヘルト云フコトニナリマスノデ、何モ不權衡ニ陥リマセヌヤウニ思ヒマス

○仁尾惟茂君 然ラバ此開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘタト云フ別段ノ事がアルカラ免租年期ヲマルト云フ、斯ウ云フノデアリマス

○政府委員（勝正憲君）サウテゴザイマス

○仁尾惟茂君 ソコデ此十五年間ニ……既往十五年間ニ勞費ヲ加ヘタモノハ、既ニ十五年間ト云フ所ノ免租年期ノ恩典ヲ貴シテ居リマセウ

○政府委員（勝正憲君）ソレハ當然開墾ニ勞費ヲ加ヘタモノデスカラ……

○仁尾惟茂君 宜ウゴザイマスカ、處デ其勞費ヲ加ヘタ以上ハ、此十五年間ト云フモノガ開墾地ニ對シテヤツタ年期ニハ違ヒナイ、宜ウゴザイマスカ、シテ見レバ、私ノ考ヘル所デハ、此十五年間ト云フモノハ……何故ニ免租年期ヲヤツテ居ルカ、是ハ畠テアレ、田テアレ、悉クニヤツテアル免租年期デアル、之ヲ何故ニ計算シナイカト云フノデアリマス、當リ前ニ之ヲ計算シテ宜シイノデアリマス、斯様ナ仕事ヲスル爲ニ免租年期ヲヤツテアルカ、此十五年間ト云フモノハ、即チ開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘタ、其勞費ノ爲ニヤツテアルノデアリマセウ

○政府委員（松木重威君）若シ誤解ヲ致シテ居リマスレバ、御直シヲ願ヒマスガ、茲ニ原野ガゴザイマシテ、原野ヲ畠ニスル目的ヲ以テ拂下ヲ受ケマシテ、畠ニ致シマスト假定イタシマスレバ、其畑ニスル爲ノ勞費ヲ補償スル爲ニ、二十二年ナラ二十年、北海道特別免租年期ガ與ヘタル、其十五年残ツテ居ルトカ、或ハ十八年残ツテ居ル免租年期ハ、來タ所ノ既得ノ利益デアル、其土地ニ今度更ニ勞費ヲ加ヘテ、水田ニ致シマス場合ニ於キマシテハ、其勞費ヲ補償スル爲ニ、其上ニ幾ラカ免租年期ヲ與ヘナケレバナラヌト云フノデアリマスカラ、其結果トシテ茲ニ二十年ノ免租年期ヲヤル、唯今御引例ニナリマシ

タ残<sup>シテ</sup>居ル十五年ヲ通算シマスト云フト、原野ヲ畠ニシタマデノ勞費ニ對スル補償ヲ切去<sup>レテ</sup>仕舞フノアリマスカラ、却<sup>テ</sup>不公平ニナリハセヌカト思ヒマス

○仁尾惟茂君 ソレデハ十五年間ノ免租ヲヤッタノハ役ニ立タメヤウニナル……

○政府委員(松本重威君) ソレハ拂下ヲ受ケマシタ所ノ人ガ畠ニスル目的ヲ以テ拂下ヲ得テ、現ニ畠ニ致シマシタノアリマスカラ、ソレニ對シテ相當ノ補償方法トシテ免租年期ヲ與ヘテヤルノアリマスカラ、何ニモナラスト云フ譯モナイヤウニ思ヒマス

○仁尾惟茂君 ソレナラバ之ヲ假ニ開墾スルモノト看做シタラドウデゴザイマスカ

○政府委員(松本重威君) 唯今ノ仁尾サンカラノ御尋ハ斯様ニ私ハ了解シテ居リマスガ、即チ最初拂下ノ時ニ特別免租年期トシテ二十年ナラ二十年ヲ與ヘル、而シテ其拂下ヲ受ケタ所ニ土地ニ對シテ開墾若クハ開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘテ地目變換ヲスル、サウスルト云フト、此法律ニ依<sup>テ</sup>又新タニ二十箇年ノ地種變更免租年限ヲ受ケル、斯ウ云フコトニナッテ居ルガ、併シ最初貰フタ所ノ特別免租年期ノ二十箇年ノ中テ、或人ハ最モ早ク開墾若クハ地目變換ヲシタ、或者ハ最初貰フタ特別免租年期ノ終末ニ開墾若クハ地目變換ヲスル、此二ツノ場合ヲ想像シテ見ルト云フト、最初ノ特別免租年期中ニ於テ最モ早ク開墾若クハ地目變換シタ人ハ三十五六年、或ハ三十七八年間ノ免租年期ヲ貰フタ、之ニ反シテ最初ノ特別免租年期ノ終末ニ近付イテカラ開墾若クハ地目變換ヲシタ人ニアッテハ、二十二年間或ハ二十三年間ノ免租年期シカ貰ヘナイコトニナル、サウスルト其間ガ不公平ヂヤナイカ、斯ウ云フ意味デハゴザイマセヌカ

○仁尾惟茂君 サウス

○政府委員(松本重威君) 唯今申述ベタヤウナ意味ニ於テ、此間ニ不公平ガアルノデハナイカト云フ御質問ト私ハ了解シマシタ、ソレニ對シテ他ノ政府委員カラ一應御説明イタシタヤウニ私モ聽取シテ居リマスガ、能ク御了解ニナラヌヤウニ見受ケマシタカラ、ソレデ私が斯ウ申上ゲタナラバ或ハ御了解ニナラウカト思<sup>テ</sup>、此際申上ゲルノアリマスガ、特別免租年期中ニ於テ開墾若クハ地目變換ヲ致シタ者ニ對シマシテハ、此法律ニ依<sup>テ</sup>地租變更免租年期トシテ、最長期二十年モヤル、其年期……特別免租年期中ニ於テ早ク著手シタ者、早ク成功シタ者ト、遲ク成功シタ者トニ於テ、何等區別ハナイ、此點カラ見ルト云フト、成ル程唯今御尋ノ通り、或ハ不權衡ト云フヤウナ結果ヲ齎スヤウニモ見エマス、併ナガラ一方カラ考ヘマスルト云フト、假ニ其法律ニ依<sup>テ</sup>地種變更免租年期ト云フモノヲ與ヘナカッタト云フ場合ヲ想像シテ見マシタ時ニ如何デゴザイマスカ、サウシマスト云フト、最初ノ特別免租年期中ニ於テ早ク開墾スル者ト、遲ク開墾スル者トアル、併ナガラ最初ノ特別免租年期ト云フモノハ、是が爲ニ伸縮セラル、コトナシ、早く成功シタカラト言<sup>テ</sup>、最初ノ特別免租年期ハ二十年以上ニ上ル譯ナシ、スカ、サウシマスト云フト、最初ノ特別免租年期中ニ於テ早ク開墾スル者ト、遲ク開墾スル者トアル、併ナガラ最初ノ特別免租年期ト云フモノハ、是が爲ニ伸縮セラル、コトナシ、早く成功シタカラト言<sup>テ</sup>、最初ノ特別免租年期ハ二十年以上ニ上ル譯ナシ、スカ、サウシマスト云フト、最初ノ特別免租年期ト云フモノヲ自然延長シテ與ヘルト云フコトデアッタナラ、ソレガ爲ニ最初ノ特別免租年期ト云フモノヲ與ヘナカッタト云フ場合ヲ想像シテ見マシタ時ニ如何デゴザイマスカ、サウシマスト云フト、最初ノ特別免租年期ト云フモノヲ自然延長シテ與ヘルト云フ結果ニナルカモ

知レマセヌケレドモ、最初ノ特別免租年期中ニ於ケル……最初ノ特別免租年中期間中ニ事業が成功スルノが遲クトモ、早クトモ、ソレハ構ハス、免ニ角最初ノ特別免租年期テ打<sup>シ</sup>テ仕舞フ、斯ウ云フ風ニナシテ居ルノアリマスルカラ、ソレカラ後ニ今度別ニ此地種變更免租年期ヲ與ヘルノハ、其事業着手ノ進行ヲ問ハズ均一一最長二十年ヲ與ヘル、斯ウ云フコトニナリマスノデスカラシテ、蓋シ此法律ノ爲ニ斯ノ如キ不公平ラシキ結果ヲ生ズルノデハナイ、斯ウ御解釋下サレマシタナラバ御分リニナルコトデアリマセウガ……

○仁尾惟茂君

私ノハ立前ガ違フノデス、ソレハ開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘテカラ二十年ノ年期ヲヤルトスウ云フノデセウ、是ガ此法律ノ極メナンデス、斯様ナ仕事ヲシタ者ニ二十年ノ延期ヲヤルノガ、斯ウ云フノガ法律ノ精神デアル、然ル時ニハ即チ此實際事業ニ著手スル事業ヲ爲シタ年ガ起點デアル、是カラ二十年ヲ數ヘテヤリサヘスレバ宜シイ、決シテ餘計ナモノヲヤラナクトモ宜シイ、ソレデ私ハ法律ハドウシテモ最初ノ此開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘタ年ヲ押ヘ、是カラ起算スベキモノデアル、決シテ外ノ時カラ起算スベキモノデハナイ、免ニ角此仕事ヲ爲シタ時カラ二十年ノ免租年期ヲヤリサヘスレバ此勞費ヲ償ヒ、此開墾ニ等シキ事業ニ對シテハ法律ハ満足デアル、サウ見レバ何故ニ是ハヤルカト言ヘバ、即チ開墾ニ等シキ事業ヲシテカラ以後二十年ノ免除ヲヤルト云フノガ此法律ノ精神デアル、然ルニ事實ハドウデアルカト言ヘバ、十九年前ニシタモノハ總テ見ナイト、斯ウ云フ譯ハナイ、十九年前ニシテ居レバ其以後ニシテ免租ト云フモノガ付イテ居ル、此所ガドウモ本ノ法ノ立方ガ何カ私ハ違<sup>シ</sup>テ居リハセヌカト思<sup>テ</sup>、果シテ勞費ヲ加ヘテ、斯ノ如キ法律ガ仕事ヲシタ者ニ二十年ノ年期ヲセルスレバ、實際カラ言<sup>テ</sup>宜シイモノデアル、其間何年間ハ猶豫シテ置イテ、何年後ニヤルト云フヤウナモノデハナイ、二十年ヤリサヘスレバ宜シイト思<sup>テ</sup>、其所ガ私ノ疑議ノ存ズル所デアリマス

○政府委員(松本重威君)

唯今ノ御話ハ一應尤モニモ考ヘマスルガ、最初ノ特別免租年期ト云フモノハ其土地ヲ如何ニ利用スルトモ、免モ角二十箇年ナラ二十箇年ト云フ免租年期ト云フモノヲ與<sup>テ</sup>居ルノアリマスルカラ、假令開墾若クハ地目變換ニ際シテ大體地種變更免租年期ト云フ年期ヲ與ヘルニシマシテモ、最初與ヘル年期ヲ是が爲ニ短縮スルト云フコトハ不穩當デアラウト云フ考ヲ以チマシテ、免ニ角最初特別免租年期ダケハ最初與<sup>テ</sup>タ逃リニ二十年ナラ二十年、十箇年ノモノナラ十箇年ヤル、ソレガ終了シテカラ、其開墾若クハ地目變換ノ主義ニ對スル爲ニ、改メテ二十年ノ地種變更免租年期ヲヤル、斯ウ云フ趣意デ起案シタ積リデゴザイマス

○木村誓太郎君

最早他カラノ御質問モ盡キタヤウデゴザイマスガ、先刻來段々外ノ諸君カラノ御尋ネ付テノ其答辯ヲ承ハリマシタガ、私ノ見ル所デハ結局不公平ト云フ點ハ、此事業成功ノ定メノアルモノト、定メノナイモノトガ、定メナイモノガ二重ニ二十年宛二度貰フト云フ幸ガアリマスルガ、定メノアルモノダヤト云フト、一度切リテ此法律が適用セラレヌト云フコトニナリマスルト、其點が不公平カト思ヒマスルガ、其他ニハ餘リ不公平モ、遲クトモ其免期ニ付テハ伸ビモ縮ミモシナイ、若シソレガ遲ク成功シタト云フノデ、ソレガ爲ニ最初ノ特別免租年期ト云フモノヲ自然延長シテ與ヘルト云フコトデアッタナラ、是ハ地種變更免租年期ヲ改メテ考ヘマシテ、不公平ヲ生ズルト云フ結果ニナルカモ

ハ、是ハモウ今日之ヲ定メルト云フ方法ハナイヤウデアリマスノデ、私ハモウ是ヲ質問モゴザ  
イマセヌガ、原案ニモ異存モナイヤウニ考ヘルノデアル

○政府委員（松本重威君）先程仁尾サンヨリノ御質問ニ付テ 政府委員トシテノ答  
辯ヲ少シ留保シテ、尙ホ能ク熟考シテ回答シテ貴ヒタイト云フヤウナ御親切ナル御注意  
モアリマシタカラシテ、アノ明確ナル御答辯ダケハ、願クバ此次ノ委員會迄ニ能ク研究シマ  
シテ申上ゲルコトニ致シマス

○委員長（伯爵島津忠暉君）ソレデハ是ヲ散會イタシマス、次ノ會議ハ何レ彙報ヲ以  
テ御知セ致スコトニ致シマス

午前十一時四十九分散會

出席者左ノ如シ

委員長	伯爵島津 忠暉君	副委員長	仁尾 惟茂君
委員	子爵水野 直君	男爵辻 健介君	男爵楠本 正敏君
	山田 春三君	木村 誓太郎君	福島文右衛門君
政府委員	大藏省主税局長 松本 重威君	大藏書記官 勝 正憲君	
	大藏省參事官 黒田 英雄君		

大正七年三月十九日印刷

年三月十九日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局